

第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

第1項（政策8） 子どもたちが自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにします

めざしたい将来像

子どもたちの社会での自立のために、家庭、学校、地域の連携のもと、地域の人々の力を活かし、地域を体験の場とするなどして、他人を思いやれる人間として成長できる真の生きる力を引き出す教育を実現します。

	実績値			現状値	めざそう値	
	13年度	19年度	21年度	24年度	28年度	32年度
目標をもって学校生活をしている児童生徒の割合	60.4%	69.9%	73.7%	77.4%	77.8%	75%
授業が楽しいと感じている児童生徒の割合	—	54.7%	59.3%	67.7%	68.1%	65%
学校での「心の豊かさ」を育む体験活動の実施回数	—	—	1,887回	1,955回	1,975回	2,000回

◆基礎基本を習得します

◇ 基礎学力を定着させます

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
38	小中連携を深め、言語活用科等本市独自の取組みを推進し、児童・生徒の学力向上を図ります。 【指導課】	言語活用科を軸に、カリキュラム、スクールマネジメントの質の向上を図ることで、学習指導が充実します。	平成 24 年度小学校 10 種類、中学校 30 種類であった言語活用科授業指導案の種類数を増やします。	学習指導事業（国際理解教育推進業務）	26	
					27	
					28	
					計	
39	きめ細やかな指導により児童生徒の学力向上を目指します。 【教育企画課】	カリキュラムやスクールマネジメントの質及び教員の授業力の向上が図られ、児童生徒の自己効力感や学力が向上します。	スタッフを活用した教育課題解決のための目標達成状況総合評価(4段階)を、平均 2.8 以上にします。	特色ある学校づくり推進事業(スタッフ派遣業務)	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 豊かな心と体を育てます

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
40	安全安心な学校づくりを推進します。 【保健体育課】	安全安心な学校環境が整います。	「老朽化のため再構築が望ましい」と診断された小学校の遊具が安全に使用できるよう整備します。	学校体育支援事業（学校体育備品整備業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 個のニーズに応じた教育的支援をします

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
41	不登校児童生徒への相談や支援体制の充実を図ります。 【教育研究所】	相談体制と学習支援体制が整い、適応指導教室の利用が促進されます。	平成 24 年度 11%であった不登校児童生徒に占める適応指導教室利用率を 20%に上昇させます。	教育相談事業（学校教育相談業務）	26	
					27	
					28	
					計	
42	特別支援学級を計画的に設置します。 【教育研究所】	特別なニーズをもつ児童生徒への指導体制が充実します。	平成 24 年度 56.3%であった特別支援学級及び通級指導教室の設置率を 65%に上昇させます。	特別支援教育事業（就学相談業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◆一人ひとりの個性にあった教育が受けられます

◇ 個をのばす高校教育をします

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
43	大学との連携・相互協力の体制づくりを進めます。 【市立高校】	生徒が大学での学習形態や環境を理解でき、進学意欲の向上につながります。	平成 24 年度に 90.9%であった進路達成率を上昇させます。	高大連携支援事業 （その他高大連携活動支援業務）	26	
					27	
					28	
					計	
44	明確な経営理念を持った人材の登用、特色ある教育活動の研究を進めます。 【学務課】	新しい発想による学校経営や教育活動が推進できます。	魅力ある市立高校創りのための検討会議を設置します。	魅力ある市立高校創り研究事業	26	
					27	
					28	
					計	
45	市立高校の教育センター的機能（義務教育との連携・相互協力）の充実を図ります。 【市立高校】	小中高の連携を強め、小中で培った英語力を国際人文科に反映させます。	平成 24 年度まで 1 回であった在学中の海外研修旅行を 2 回に増やします。	特色ある教育活動推進事業（国際教育活動業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◆安全な環境で安心した教育が受けられます

◇ 施設、設備を整備します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
46	学校の芝生化の推進を図り、環境整備を進めます。 【教育施設課】	子どもたちの活動環境が改善されます。	小学校の校庭芝生化の実効性を検証します。	小学校施設整備事業	26	
					27	
					28	
					計	
47	小中学校の耐震化や施設の整備を推進します。 【教育施設課】	より安全・安心で快適な学校施設が整備されます。	耐震化工事を完了させます。	小学校大規模改造耐震改修事業 中学校大規模改造耐震改修事業	26	
					27	
					28	
					計	
48	小中学校の冷房化を推進します。 【教育施設課】	児童生徒に快適な学校環境を提供できます。	全ての小学校及び中学校に冷房を設置します。	小学校冷房化事業 中学校冷房化事業	26	
					27	
					28	
					計	
49	教育環境を整備するため、（仮称）関台小学校を新設します。 【教育施設課、学務課、教育企画課】	東部地区の小中学校が適正規模・適正配置になります。	東部小学校の大規模化が解消されます。	（仮称）関台小学校新設事業	26	
					27	
					28	
					計	

第2項（政策9） 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします

めざしたい将来像

生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさを味わい続けられるように、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現します。

	実績値			現状値	めざそう値	
	13年度	19年度	21年度	24年度	28年度	32年度
学習活動を行っている市民の割合	44.4%	42.2%	39.8%	36.2%	45%	50%
学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	69.4%	66.9%	66.1%	66.2%	70%	75%
目的をもって部活動をしている児童生徒の割合	—	68.2%	77.6%	81.0%	86%	90%
スポーツを行なっている市民の割合	33.4%	36.0%	35.9%	35.4%	45%	50%

◆学習したい人が生涯にわたり学習できるようにします

◇ 市民ニーズに対応した学習機会を提供します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
50	地域と連携し市民が主体となる学習活動を推進します。 【公民館】	市民自らが地域の課題に主体的に取り組むようになります。	平成 24 年度 22 講座だった市民自主企画講座数を 25 講座に増やします。	学習機会提供事業 （自主企画活動支援業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 学習の場を提供します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
51	生涯教育施設を再編し、生涯学習センターの計画策定に着手します。 【社会教育課】	生涯学習センターの方向性が明確になります。	関連部署と連携し、生涯学習センターの計画策定委員会を設置します。	生涯学習センター計画事業	26	
					27	
					28	
					計	
52	新たな図書館の整備に向けた、計画の策定に着手します。 【社会教育課、図書館、教育企画課】	図書館整備の方向性が明確になります。	図書館整備計画を策定します。	社会教育推進事業 （図書館整備計画検討委員会委員報酬）	26	
					27	
					28	
					計	

◆子どもたちが健全に社会参加活動ができるようにします

◇ 家庭・地域の教育力を向上させます

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
53	学校のニーズに基づく学校支援活動を通し、生涯学習の場を提供します。 【教育企画課】	学校支援活動に学びの機会を得ることで、自己実現できるようにします。	平成 24 年度 93.8%であった学校ボランティアを受け入れた学校の割合を高めま	学校を核にした地域コミュニティづくり事業（学校支援地域連携業務）	26	
					27	
					28	
					計	
54	家庭教育を充実させるため、「家庭教育支援チーム」を設置し、支援体制の充実を図ります。 【公民館】	悩みを持った保護者を支援することで、家庭の教育力が向上します。	平成 24 年度 10,347 人だった家庭教育学級への参加者数を 10,480 人に増やします。	家庭教育力向上事業（家庭教育学級開催業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 青少年の自主活動、社会参加活動を促進します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
55	青少年の社会参加活動を推進するため、体験活動のできる機会を充実します。 【公民館】	青少年の社会参加活動の機会が増えます。	平成 24 年度 40 講座であった青少年対象講座数を 43 講座に増やします。	青少年会館学習機会提供事業（各種講座開催業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◆スポーツをしたい人がスポーツをできるようにします

◇ スポーツの市民活動を支援・育成します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
56	総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、市民がいつでもスポーツ活動ができる場の充実を図ります。 【スポーツ課】	市民が健康で活動的な生活を送ることが出来ます。	平成 24 年度 3 団体であった総合型スポーツクラブ設立数を 6 団体に増やします。	スポーツ活動支援事業（地域スポーツ支援業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ スポーツに親しむ環境を整備します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
57	スポーツ施設を計画的に整備し、スポーツのできる環境を整えます。 【スポーツ課】	スポーツのできる環境が整います。	平成 24 年度約 27 万人であった運動公園施設利用者数を 28 万人に増やします。	松戸運動公園管理運営事業（施設整備業務）	26	
					27	
					28	
					計	

第 3 項（政策 10） 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

めざしたい将来像

平和を大切にし、松戸を愛する人を増やすため、日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、誰もが誇りのもてる“ふるさと松戸”を実現します。

	実績値			現状値	めざそう値	
	13 年度	19 年度	21 年度	24 年度	28 年度	32 年度
史跡や神社、仏閣など 歴史・伝統文化遺産の 満足度	20.5%	18.0%	18.2%	21.0%	21%	20%
文化・芸術に親しむ 市民の割合	46.8%	44.2%	48.4%	45.1%	50%	50%
外国籍市民と交流 している人の割合	3.6%	3.0%	3.3%	3.7%	4%	5%
外国人市民で暮らし に満足している割合	56.0%	82.7%	82.7%	82.5% (23 年度)	84%	85%
世界平和都市宣言の 認知度	53.9%	54.7%	52.7%	58.2%	59%	60%

◆固有の文化・伝統に触れることができるようにします

◇ 歴史的文化資源を活かします

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
58	文化資源を活かすため、博物館の企画展等の充実を図ります。 【博物館】	地域の歴史、文化、芸術に関する関心が高まります。	平成 24 年度 67,346 人だった博物館利用者数を大幅に増やします。	博物館展示事業（企画・資料展示業務）	26	
					27	
					28	
					計	
59	戸定歴史館の企画展等の充実を図ります。 【戸定歴史館】	松戸市の歴史について理解が高まります。	平成 24 年度 39,956 人であった戸定邸、戸定歴史館の入館者数を大幅に増やします。	戸定歴史館管理運営事業（企画展開催業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◆文化・芸術活動を振興します

◇ 文化・芸術の場を提供します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
60	文化会館及び市民劇場を計画的に修繕・整備します。 【社会教育課】	文化会館及び市民劇場を計画的に修繕することにより良好な状態で提供します。	修繕計画に沿った修繕を実施します。	文化会館管理運営事業（管理代行業務） 市民劇場管理運営事業（管理代行業務）	26	
					27	
					28	
					計	
61	インターネット等のメディアを活用し、生涯学習関連情報を積極的に発信します。 【公民館】	個人や団体の生涯学習活動がより活発になります。	生涯学習情報提供システム「まなびいネット」へのアクセス数を増やします。	文化ホール管理運営事業（施設維持管理業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◆国際化の推進と平和意識を高めます

◇国際化を推進する

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
62	外国人への観光情報提供など、国際交流協会の取り組みを支援します。 【文化観光課】	本市に関心を持つ外国人が増えます。	平成 24 年度 1,030 人であった国際交流協会のイベントに参加する外国人を増やします。	国際交流推進事業（国際交流協会運営費補助金）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 平和意識を高めます

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
63	戦争体験を風化させないための取り組みを進めます。 【総務課】	平和に関する意識が高まります。	平成 24 年度 1,215 人であった平和事業イベント参加者を増やします。	平和事業	26	
					27	
					28	
					計	